

第10期能勢町高齢者保健福祉計画・能勢町介護保険事業計画策定に係る
アンケート調査の実施について

1. 趣旨

第10期能勢町高齢者保健福祉計画・能勢町介護保険事業計画（令和9年度～令和11年度）を策定するに当たり、その基礎資料となる地域の実態把握のため、国が示している各種調査を実施する。

2. 調査の種類と内容

	必須調査		任意調査
	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	在宅介護実態調査	介護保険事業所アンケート
目的	要介護状態になるリスクの発生状況や各種リスクに影響を与える日常生活の状況を把握し、地域の抱える課題を特定する。	介護離職の観点から、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等の介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討する。	町内及び近隣の介護保険事業所の事業運営状況、今後の事業の方向性、事業運営上の課題等を把握し、計画策定の資料として活用する。
対象者	町内在住の65歳以上の方のうち、要介護1～5の認定を受けていない方。	在宅で生活している要支援・要介護認定を受けている方。（ただし、初回申請者（新規申請）で利用実績のない方を除く。）	町内及び近隣の介護保険サービス事業所かつ本町認定者に対しサービス提供実績のある事業所。
調査方法	郵送による配布、回収		郵送・手渡し配布、回収
前回調査数	3,446人	687人	64事業所
実施期間（予定）	令和8年3月下旬発送 (1か月程度)		令和8年3月下旬発送 (2週間程度)
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・必須項目 35問 ・オプション項目 30問 ・町独自項目 27問 <li style="text-align: right;">計 92問 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本調査項目 9問 ・オプション項目 10問 <li style="text-align: right;">計 19問 	計 16問 (全て町独自項目)
集計・分析	株式会社 HRC コンサルティングに業務委託		

※必須項目：国が例示した設問のうち調査に必ず含めるもの。

※オプション項目：国が例示した設問のうち調査に含めるかどうか検討するもの。

※町独自項目：国が例示しない内容で、必要に応じて保険者が独自で質問を設定するもの。

3. 調査項目①

<必須項目・オプション項目>

No.	設問内容	設問数	設問内容の意図
問1	あなたのご家族や生活状況について	6	<ul style="list-style-type: none"> ・介護、介助が必要になった原因 ・主な介護、介助者の状況（高齢者との関係、年齢） ・住まいの状況
問2	からだを動かすことについて	10	<ul style="list-style-type: none"> ・外出を控えているか否かとその理由 ・外出の際の交通手段 →運動器機能の低下・転倒リスク・閉じこもり傾向を把握
問3	食べることについて	9	<ul style="list-style-type: none"> ・むせることがあるか ・歯磨きの状況 ・体重の減少 等 →口腔機能の低下・低栄養の傾向を把握
問4	毎日の生活について	18	<ul style="list-style-type: none"> ・電話番号を調べて電話をかけているか ・年金などの書類が書けるか 等 →認知機能の低下、IADLの低下把握
問5	地域での活動について	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア等への参加状況、今後の参加意向
問6	就労について	2	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の就労状態 等
問7	たすけあいについて	8	<ul style="list-style-type: none"> ・友人、知人と会う頻度 ・何かあったときに相談する相手 等 →うつ傾向を把握
問8	健康について	7	<ul style="list-style-type: none"> ・知的能動性、社会的役割、社会参加の状況等を把握
問9	認知症に関する相談窓口の把握について	2	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症に関する相談窓口の認知度を把握

厚生労働省「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」を参考に作成

4. 調査項目②

<独自項目（案）>

No.	設問内容	設問数	設問内容の意図
問3	食べることについて	6	<ul style="list-style-type: none"> ・歯を磨く頻度 ・歯科受診の頻度 等
問5	地域での活動について	2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での活動への不参加理由 ・介護予防のための通いの場の認知度
問9	認知症に関する相談窓口の把握について	2	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症取組の認知度、参加の有無 ・認知症サポーター養成講座の認知度、参加の有無
問10	認知症について	4	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症に関する理解 ・認知症になっても自宅での生活を続けたいか 等
問11	その他	13	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターについて ・家庭での血圧測定の頻度 ・のせ健サポートの参加有無 ・生活で不安や困っていること ・近所の人に行っていること、やってみたいこと ・人生会議についての認知度 ・人生の最期をどこで迎えたいか ・必要と思う高齢者施策 等

5. 前回調査（令和5年度）からの主な変更点は以下のとおりです。

No.	修正内容	資料	意図
問3-5～ 問3-7	新規追加	資料2	高齢者の口腔ケアの実態把握のため。
問3-5	消去	参考資料	新規追加の問3-5と質問の主旨として重複するため。
問6	新規追加	資料2	厚生労働省が示しているオプション項目に、就労に関する調査項目が追加されたため。
問9-3～ 問9-4	新規追加	資料2	認知症に係る取組の認知度把握のため。
問10-1～ 問10-4	新規追加	資料2	地域住民の認知症に対する理解度及び意識調査のため。
問11-3	新規追加	資料2	のせ健サポート参加有無の把握のため
問11-7～ 問11-8	新規追加	資料2	人生の最終段階における意向把握のため。

